

ROTARY CLUB OF AMA WEEKLY REPORT.



2023~2024年度
国際ロータリーテーマ

世界に希望を
生み出そう



2023-2024年度 RI会長 ゴードン R. マッキナリー
第2762地区ガバナー 酒井 法文
会長 加藤 春視 副会長 高山 敏
幹事 竹田竜一郎
例会日 毎週月曜 例会場 名鉄グランドホテル
【公共イメージ向上委員会】
委員長 大西 晃弘 副委員長 山田 広明
委員 池崎 晴美・木下 章吉・武藤 正俊・中西 巧

【事務所】〒453-0015 名古屋市中村区椿町17番16号 丸元ビル TEL.(052)451-6617 FAX.(052)451-6710 e-mail: kk01-ama@eos.ocn.ne.jp

2023年 11月13日(晴れ) 第2週 第2448回例会

Song ” 日も風も星も ”

Visitor 坂 直樹君(名古屋RC)

Attendance

会員	68名	欠席	11名	出席率	81.36%
----	-----	----	-----	-----	--------

President Time

加藤春視 会長



本日は、地区大会報告です。私と服部竜也君、神野恭寿君に卓話をお願いしています。演題「地区大会報告」です。後ほどよろしく願いいたします。

地区大会で野口英一RI会長代理の挨拶でお話をされました。711号室について以前の会長挨拶で記載していましたので再度ご案内いたします。ご存じのとおり、1905年2月23日にロータリーは誕生しました。ロータリーの当時の部屋を知ることによってその当手を想像したいと思います。シカゴのダウンタウンにあったビル内の一室「711号室」で業務が開催されました。その部屋は、4人のロータリー先駆者の一人、ガスターバス・ローアの事務所でした。残念ながら、このビルはすでに取り壊され、歴史的部屋もなくな

りました。しかし、現在、711号室は、ロータリー世界本部で復元されています。シカゴの北に隣接する街工バンストンにあります。いつか、シカゴを訪れる際は、ぜひエバンストンにも足をのばして「711号室」にお立ち寄りください。きっと、ポール・ハリスが我々を歓迎してくれるでしょう。

最後になりますが、地区大会11月11日・12日と開催されましたこの地区大会で、酒井ガバナーがめざした友情と奉仕の精神を感じる有意義な地区大会でした。今後も弊クラブがいままでより有意義な活動を進めていくことを祈念して会長挨拶と致します。有難うございます。

Secretary Report

竹田竜一郎 幹事

1 次週11月20日(月)例会は夜間友愛例会です。お屋の例会振替です。点鐘が18:30となります。お間違えなき様お願いします。

Today

11月20日(第2449回)

担当 黒川元則 親睦活動委員長

演題 夜間友愛例会

点鐘: 18:30 於: 名鉄GH

(お屋の例会振替)

Next Week

11月27日(第2450回)

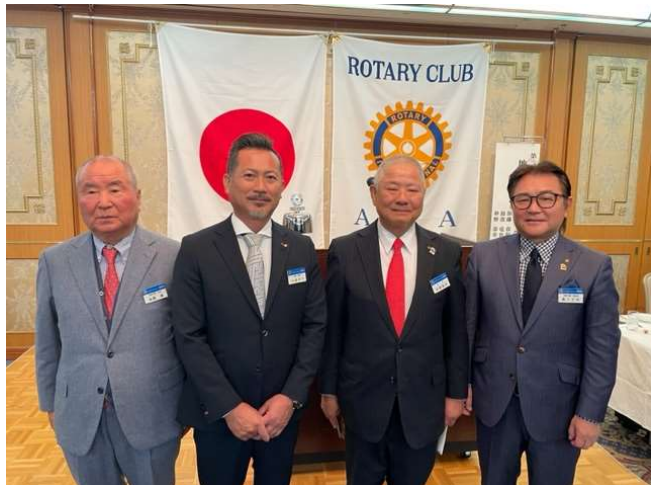
担当 西川広樹 ロータリー財団副委員長

演題 クラブフォーラム

ロータリー財団委員会

新 会 員 紹 介

氏 名	おおわき しゅんぺい 大脇 淳平	
生 年 月 日	昭和51年2月25日	
事 業 所 名	ライズファクトリー（株） 代表取締役	
同 上 英 文	Rise Factory	
所 在 地	〒490-1136 海部郡大治町花常郷浦23-1	
TEL	052-414-6752	
FAX	052-414-6753	
自 宅	〒490-1142 海部郡大治町三本木堅田86	
家 族	大脇 知子	妻
	雅也	長男
	萌	長女
	裕太	次男
職 業 分 類	自動車配付	
ス ポ ン サ ー	黒川元則、後藤 真	
所 属 委 員 会	会場	
最 終 学 歴	東山工業高校	
趣 味	サーフィン・マリンスポーツ	
結 婚 記 念 日	11月15日	



ニ コ ボ ッ ク ス

ご投函有り難うございます

加藤春視 会長

本日は地区大会報告です。服部君、神野君に卓話をお願いしています。演題「地区大会報告」です。よろしくお願いいたします。

高山 敏 副会長

ニコボックスの皆様、ご苦労様です。

大脇淳平君、あまRC入会おめでとう。これからよろしく願います。

竹田竜一郎 幹事

大脇淳平君、あまRCへようこそ。

昨日の地区大会へ出席された方、お疲れ様でした。水野君、在籍50年おめでとうございます。

後藤 真君

大脇が入会させて戴きます。よろしくお願いいたします。

黒川元則君

大脇淳平をよろしくお見知りおき下さいますようお願いいたします。

水野 真君

地区大会で在籍50年の賞をいただきました。

大脇淳平君

大脇淳平です。本日より入会させていただきました。よろしくお願いいたします。

木戸真弓君

久し振りに参加させていただきました。息子も多感な時期になり、子育ての難しさに直面しております。可能な限り出席いたします。よろしくお願いいたします。

青本道春君

大脇淳平君、あまRC入会おめでとう。これからよろしく願います。

大竹敬一君

大脇淳平君、あまRC入会おめでとう。これからよろしく願います。

山田尊久君

寒さが厳しくなりました。寒さに負けず、元気に過ごしましょう。

大脇淳平君、あまRC入会おめでとう。これからよろしく願います。

後藤裕一君

地区大会出席の皆さん、お疲れ様でした。

大脇君、入会おめでとうございます。ロータリーライフ、楽しみましょう。

服部竜也君

大脇淳平君、あまRC入会おめでとう。これからよろ

地区大会報告

会長 加藤春視君



しくお願いします。

稲垣秀樹君

大脇淳平君、あまRC入会おめでとう。これからよろしくお願いします。

板津和博君

地区大会にご参加の皆様、お疲れ様でした。

伊藤英毅君

昨日、初恋の為高熱。体調不良。

加藤 徹君

先日、紅葉を見に恵那峡へ行って来ました。紅葉はあまりきれいではなかったですが、川上やの「栗一筋」というモンブランを楽しんできました。

北野庸夫君

昨日、地区大会にて水野君がロータリー在籍50年の表彰を受けられました。素晴らしい事ですね！

大脇淳平君、あまRC入会おめでとう。これからよろしくお願いします。

児玉憲之君

地区大会に参加の皆様、お疲れ様でした。

黒野晃太郎君

久しぶりに地区大会に出席しました。

大脇君の入会を歓迎して。

水谷安紀君

大脇淳平君、あまRC入会おめでとう。これからよろしくお願いします。

小倉廣三君

大脇淳平君、あまRC入会おめでとう。これからよろしくお願いします。

武井 正君

一気に寒くなりました。皆様、体調管理にお気を付けてください。

田中正博君

大脇淳平君、あまRC入会おめでとう。これからよろしくお願いします。

横井久雄君

大脇淳平君、あまRC入会おめでとう。これからよろしくお願いします。

酒井法丈ガバナー挨拶

地区内ロータリー会員一人一人が、友情と奉仕の精神を感じる有意義な大会となりますようにと挨拶されました。

野口英一RI会長代理挨拶

ゴードンR.マッキナリー会長は会長代理に対して、①メンタルヘルスへの取り組み ②友情交換を通じた平和の構築 ③女性のエンパワメント この三つを重要なイニシアチブとして焦点をあてるように指示されております。また、ロータリー財団の環境のための大口寄付推進計画アドバイザーも仰せつかっておりますので、DEI、行動計画、会員増強、環境分野への年次基金・恒久基金、グローバル補助金事業等についても話題にしたいと思っております。

ロータリークラブ在籍50年表彰にて、我がクラブより水野眞君（1973年9月17日入会）が表彰されました。いつまでもお元気でロータリー活動を続けてください、おめでとうございます。

米山記念奨学会表彰（2022-23年度）

米山寄付達成クラブ（米山普通十特別寄付 会員累計額）が、あまロータリークラブ6千万円で表彰されました。

特別講演 演題「私の人生」

田中作次パストRI会長

S12生まれ、84歳。2012-13年度日本人3人目のRI会長に就任。本当にお元気で力強く人生を歩んでられる印象でした。夢は総理大臣、日本でトップ、世界1をめざす。サンフランシスコに行っているときに支店が火事になった。その時に命を守ることを一番に考えてくれと指示した。注文伝票も燃えてしまうかも、どれだけ注文をくれたか事情

合計 53,000円

を告げ教えてもらい、納品物を確認する算段をした。社員2人が交通事故にあった。嫌なことから逃げない仕事は満足いくまでやり切る。今に見ていてください、絶対に対応しますからとやり切った。他者のために全力を尽くし努力をする。ロータリークラブも会社も同じ。ロータリーの活躍している世界がある地域は素晴らしい地域である。今までであった人で一番印象的だった人はローマ法王。仕事をして初めて営業をしたがまったく売れなかった。どうしたら購入してもらえるか考えた。目標は高くかかげて変化する可能性を求める。人生を分かちあう誰かが私達を必要とする。自分の愚かさに気づきさせられた。役に立つことが喜び、生きがいを応援しよう。なんでもよい、人の役に立つことを一生懸命しよう。最後に質問の時間になり、全員が質問をしてくださいと突拍子のないことを言われた。田中作次パストRI会長はいたって本気であった、質問は自分のためになるともいわれていました。

竹田幹事と歓談の時間にお話伺った、気さくにお話をしていただけました。いつでも良いからメールでもよいから連絡してくださいと言われました。そして、田中作次パストRI会長・野口英一RI会長代理と竹田幹事と私の4人でまるで秘密の写真を撮って頂きました。何か凄く勇気を頂けた気がしました。そして、その後、偶然か必然か、酒井法丈ガバナーとすれ違い、地区大会1日目を楽しんでいたとき有難うございますとお礼をすると、笑顔で返して戴きました。昨日より本日、ロータリーのことを好きになりました。このような機会を頂戴しましてありがとうございました。

服部竜也君



こんにちは。昨日行われました地区大会の報告をさせて

いただきます。服部です。宜しくお願いします。

まず最初に、初めて参加させていただき、とにかく勉強になりました、そして、まだまだ知らないことが多くもっともいろいろな勉強しなければいけないと思いました。会場は名古屋国際会議場で行われました。ロビーに活動された写真等展示してあり、あまロータリーの方の写真も展示してありました。

プログラムにつきましては、地区大会冊子を参照願います。

RI会長ゴードンRマッキナリー【世界に希望を生み出そう】メンタルヘルスの優先。バーチャル交換を通じた平和構築。女兒のエンパワメント。

ロータリービジョン声明

ロータリーの戦略的優先事項と目的

より大きなインパクトをもたらす

参加者の基盤を広げる

参加者の積極的なかわりを促す

適応力を高める

ビジョンを実現させるために必要なこと

Diversity 多様性

Equity 公平さ

Inclusion インクルージョン

このD,E,Iがとても大切とのことでした。

2760地区【培おうプライド、育もうブランド、そして未来へ！！】

ロータリー会員数84041人 2206クラブ (2023年9月末)

昼食をとり、すぐ午後の部へ。各表彰が行われ、あまロータリークラブでは、水野君が在籍50年会員で表彰されました。本当に素晴らしいことだと思いました。また、あまロータリーは米山寄付6000万円達成クラブとして表彰されました。

大村秀章愛知県知事、太田稔彦豊田市長、ローターアクトの挨拶があり、松川わ太鼓のすごい迫力に圧倒され、徳川宗家19代当主 徳川家広さんの80分の特別講演があり、それにも圧倒され、感動し、点鐘となりました



皆さん、大会一日目の本会議における「あまロータリークラブの議決権」が何票あるかご存知でしょうか。第2760地区総議決権は「179」であり、あまロータリークラブの議決権は「3」となります。（2023年7月1日現在 会員数65人）。是非、あまロータリークラブの議決権を覚えて下さい。

さて、大会に参加させて頂き、印象に残った事をお話しさせていただきます。

1. 野口英一第2地域ロータリーコーディネーター（甲府RC）が、日本最大地区である第2760地区にRI会長代理として参加できる事を大変うれしく思う。DEIは今や国際ロータリーのルールであり、知らないのでは済まされないとお話された。
2. 米山奨学会表彰として加藤会長、ロータリークラブ在籍50年表彰として水野 眞君が登壇し表彰された。
3. 川村祥恩地区ローターアクト代表（名古屋芸術大学ローターアクトクラブ）が緊張する中、頭の中が真っ白になりながらも、大勢のロータリアンの前でお話する姿が印象的でした。
4. 記念公演として 徳川家広 徳川宗家19代当主「三河武士がつくった徳川の平和を繁栄」がリズムミカルに繰り広げられた。

最後になりますが、地下パブリックスペースにおいて、地区活動報告がボードによって展示されていた。鈴木委員長・児玉副委員長・加藤 徹副委員長等のお名前が見受けられた。とても素敵な活動をしているが、ホームクラブにおいては認知が少なく感じる。出向者報告の場をつくるのが大切ではないかと感じた。





中国出身の米山学友、周 順圭（しゅうじゅんけい）さん（1962-64：東京西RC、1964-65&66-68：東京世田谷RC）が8月26日付で内閣府から紺綬褒章を授与されたことを受け、11月9日、都内で褒章伝達式が行われました。昨年当会へ50万ドルをご寄付いただいたことにより、当会から内閣府へ申請。これが正式に認められ、今回の受章に至りました。伝達式には、周さんと愛子夫人、当会の小沢一彦名誉理事長、若林紀男理事長、相澤光春副理事長、RCの富田和宏幹事、東京世田谷RCの松本宣春会長、洪崇富幹事、矢作千鶴子直前会長、大友敬元会長、東京大学ニューヨークオフィスの増山正晴理事長が臨席されました。小沢名誉理事長から紺綬褒章と木杯を受け取った周さんは、「米山奨学金には本当に助けられました。そのお返しは当然のことだと思っていましたので、このような賞をいただくとは思っておらず、とても驚きました。世間では後期高齢者といわれる87歳になりましたが、私は常に後期貢献者でありたいと思っています」と、受章を喜ばれました。現役奨学生・学友らに向けては、「奨学金としていただいたお金は大切に使い、たくさん勉強してほしいです。卒業後は、その力を社会に還元することで、社会に貢献してほしいです」と、後輩たちにエールを送りました。



褒章と木杯を受け取った周さん（左）と愛子夫人

ハイライトよねやま No.284より

